

どうすればけがが防止できるかを考え、「けが防止対策シート」を作る。

第5学年 教科「 体育（保健領域） 」 学習アプリ「 ロイロノート 」

●本時の目標

学校や地域で起こるけがを防止するには、安全に行動することや、環境を安全に整えることが必要であることがわかる。

知識・理解

・学校や地域でのけがを防止するには、安全に行動することや、環境を安全に整えることが必要なことがわかる。

思考・判断

・どうすればけがを防止することができるか、「人の行動」と「環境」の両方から考え、対策を考えている。

●めあて

学校や地域で起こるけがは、どうすれば防止できるだろうか。

●学習の様子

手足の大きいイラストが何を表しているかを考え、学級のけがの実態を知る。



ぼくたちは、手や足のけがが多いんだね。

楠小のけがの実態を見て気づいたことを出し合い、けが防止の必要性を実感する。



こんなに多くの人があるいろいろな場所でけがしているね。

地域や学校で起きたけがについて対策を考える。



危ないところに入っていくのはいけないね。

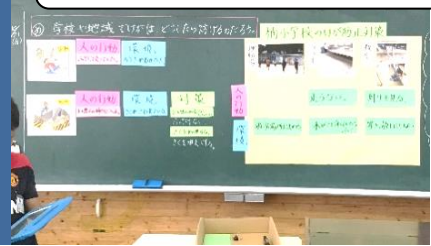


個人で考えたことを班で共有し、まとめたシートを提出する。

人の行動	ひそんでいる場所	環境	対策
		水がこぼれているのを気づいたらふく。	
		廊下は走らない。	
水がこぼれている上を踏って滑る。	廊下がぬれていた。	廊下がぬれていたらふく。	
			事故は起こらないように環境を整える。

班でまとめた「けが防止」対策シート

全体で楠小学校の「けが防止対策シート」を作り、共有する。



●児童の振り返り

- ・今まで、あまりけがの防止についてを考えたことがなかったけど、今日学習してみて、今までのけがも、もしかしたら防げたかもしれないと思いました。
- ・けがは人の行動と環境があって起こることが分かったので、これからは廊下を走らないようにしたいです。
- ・これからは他の人がけがをしないように自分も日頃から環境を整えたいです。

●授業を通して

- 児童にとって身近な課題を提示したことで、自分事として考え、意欲を持って取り組むことができた。
- ▲シートに文字を打つのに時間がかかってしまったので、学び合い、伝え合いの場面にしっかり時間を確保できるように、文字を打つシートを対策のシートの上に絞るとよかった。